

「蔦屋書店もニッポンフードシフト」展開概要

2月2日（水）～25日（金）

全国4会場（名古屋・福岡・広島・北海道）で順次展開



展開日程・場所

- 《名古屋》名古屋みなと 蔦屋書店（名古屋市港区港明2-3-2）
2月2日（水）～8日（火）9:00-20:00
店舗URL <https://store.tsite.jp/nagoya-minato>
- 《福岡》六本松 蔦屋書店（福岡市中央区六本松 4-2-1 2F）
2月10日（木）～16日（水）9:00-22:00
店舗URL <https://store.tsite.jp/roponnatsu>
- 《広島》広島 蔦屋書店（広島市西区扇2丁目1-45）
2月19日（土）～25日（金）8:00-20:00
店舗URL <https://store.tsite.jp/hiroshima>
- 《北海道》江別 蔦屋書店（江別市牧場町14-1）
2月15日（火）～21日（月）9:00-20:00
店舗URL <https://ebetsu-t.com>

※蔦屋書店 各店舗の営業時間は変更になる可能性があります。



農林水産省では、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を実施しています。この取組の一環として、蔦屋書店と連携し、食卓と農業を「本」でつなぐプロジェクト「蔦屋書店もニッポンフードシフト」を、2月2日（水）から25日（金）までの期間、全国4か所（名古屋・福岡・広島・北海道）の店舗で順次展開します。

蔦屋書店では、これまでマルシェでの農産物販売などを通じて、地域の生産者とのつながりを重視した取組を行ってきましたが、今回のプロジェクトでは「畑で今、何が起きているのか、何が始まっているのか」という視点から、「地元生産者となつなごう！」「自分で育てて食べてみよう！」「農業の今と未来、新しい可能性」「マンガで学ぶ、楽しむ農と食」という4つのテーマを軸に、生産現場を身近に感じてもらえるような【展示・体験コンテンツ】や地域の生産者たちとコミュニケーションを取りながら農産物や加工品が購入できる【マルシェ】を展開します。また、蔦屋書店のスタッフがセレクトした「食」と「農」を楽しむ書籍やグッズを紹介するほか、地域の若手生産者をクローズアップし、Z世代の若者たちからの素朴な疑問への回答を紹介するなど、消費者と生産者をつなぐ試みを展開します。

さらに、「身近で起きている食と農の楽しい関係」をテーマに、地域振興のため農のプロジェクトに取り組むタレントの川瀬良子さんと、代官山青果店ディレクターの色川裕哉さんによる【トークイベント】も予定しています。

展開内容は店舗によって異なります。詳しい展開内容は、蔦屋書店の各店舗のホームページ及びニッポンフードシフトの公式WEBサイトで順次紹介していきますので是非ご確認ください。

ニッポンフードシフト公式WEBサイト URL : <https://nippon-food-shift.maff.go.jp/fes/tsutaya/>



江別 蔦屋書店



名古屋みなと 蔦屋書店



広島T-SITE



六本松 蔦屋書店

注：当イベントに関しては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策や行政からの要望、方針により、予告なしに変更となる場合があります。

展示・体験コンテンツ

趣味・実用書、ビジネス書からマンガまで……。様々なジャンルの本の中から、蔦屋書店のスタッフが「食から日本を考える」のコンセプトで提案する本や、もっと農を楽しむアイテム、地域の生産者さんの思いなどを店頭で紹介していきます。

生産者とながろう！

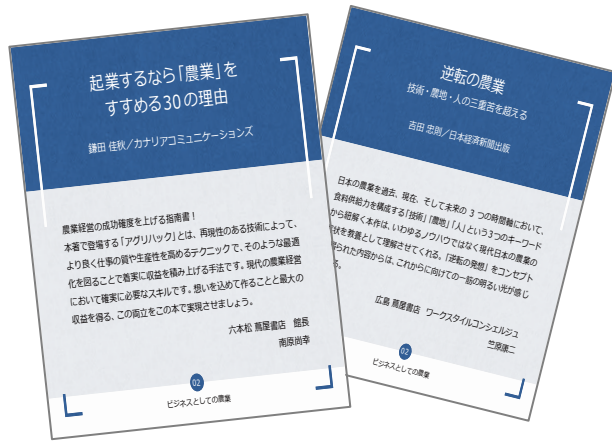
- ①地元の若手生産者と彼らが生み出す農産物を紹介する写真のパネル展示を行います。
- ②「農業、農作物の素朴な疑問、教えて生産者さん！」と題し、次代を担うZ世代の方々がぜひ聞いてみたいという素朴な疑問について、生産者の皆さんにリアルかつ丁寧に答えていただいた一問一答を紹介します。

自分で育てて、食べてみよう！

- ①「野菜作りを体験してみよう！」自分でもちょっとやってみたい！と思った方向けに、野菜づくりの魅力とノウハウが詰まった本をセレクトして紹介します。
- ②「畑を始めるならオシャレに！」いま一部で話題沸騰の農作業アパレル「KEIMEN（カイメン）」の商品など、「育てる」をより楽しくするアイテムを紹介します。

農業の今と未来、新しい可能性

- ①農業ビジネス、生産者の本を蔦屋書店の視点でセレクトし紹介します。



マンガで学ぶ、楽しむ農と食

- ①農業や食を題材としたマンガを集め、蔦屋書店内にNIPPON FOOD SHIFTコーナーを設置し紹介します。
- ②様々なマンガに登場する料理を地元の食材で作る「地元食材でできる！マンガ飯」を紹介します。



マルシェ

蔦屋書店の各店舗で開催されているマルシェが今回、NIPPON FOOD SHIFTとタイアップして開催されます。

「作り手を知ると味も見方もきっと変わる！」

店内の様々な展示・体験コンテンツを見た後に、いつもと少し違った視点で生産者さんと話し、つながるお買い物をお楽しみください。



※各出店者情報は蔦屋書店各店舗ホームページで順次公開予定です

開催予定・場所

- 《名古屋》名古屋みなと 蔦屋書店 1F イベントスペース
2月6日(日) 10:00~17:00
- 《福岡》六本松 蔦屋書店 アートスペース
2月12日(土) 11:00~17:00
- 《北海道》江別 蔦屋書店 食の棟 マルシェ
2月19日(土) 11:00~17:00
2月20日(日) 11:00~17:00

トークイベント

トーク概要

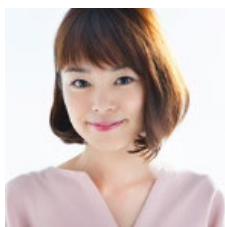
「今、食べようとしているその野菜や肉、誰がどこで、どうやって、どんな思いで作ったのか、想像したことがありますか?」。畑で今、何が起きていて何が始まっているのかを伝えながら、美味しい料理を作ることや美味しいレストランを知っていることより、更に一步踏み込んで、「その食べ物の素材は誰がどうやって作っているか知ることの豊かさ」を楽しむトークイベントを実施していきます。

実施予定日・会場

- 2月6日(日) 14:00~15:00 《名古屋》名古屋みなと 蔦屋書店 2F エスカレーター前 特設会場
 - 2月11日(金・祝) 14:00~15:00 《福岡》六本松 蔦屋書店 アートスペース
 - 2月19日(土) 14:00~15:00 《広島》広島 蔦屋書店(広島T-SITE) 2号館 2F SQUARE GALLERY
- ※北海道(江別)では本企画によるトークイベントはありません。

ステージ出演者

(各地の生産者の方々のご出演も予定しています)



川瀬良子さん/タレント

雑誌「mcsister」の専属モデルとしてデビュー後、様々なCMに起用され活躍の場を広げ、TBS「王様のブランチ」でレポーターとしてレギュラー出演。その後、NHK「趣味の園芸 やさいの時間」に10年間出演。ラジオパーソナリティとしてTFM&JFN日本の農業を応援する番組「あぐりずむ」などで活躍中。その他、地域復興活動として「農緑プロジェクト」という野菜が繋げてくれる大切な「縁」をカタチにする活動もおこなっている。趣味はバラダ菜園、お米と野菜作り、工場夜景鑑賞。



色川裕哉さん/代官山青果店ディレクター

2020年にオープンした代官山青果店のディレクター。また2021年5月に発表した農業にフィーチャーしたアパレルブランドKEIMEN(カイメン)のプロデュースに深く携わる。代官山青果店はアパレル会社が運営する異色の八百屋。発起人である色川さん自身も、青果店立ち上げまで野菜販売の経験や農業に関する知識などはありませんでした。自分流儀な仕事のスタンスで農家とコミュニティを形成し、現在では農家からの産直と仲卸からの仕入れ、神奈川県三浦市にある自社ファームでの収穫物や加工食品も販売。

*フェア期間中の取材撮影等お問合せは各店舗宛にご連絡をお願いいたします。